

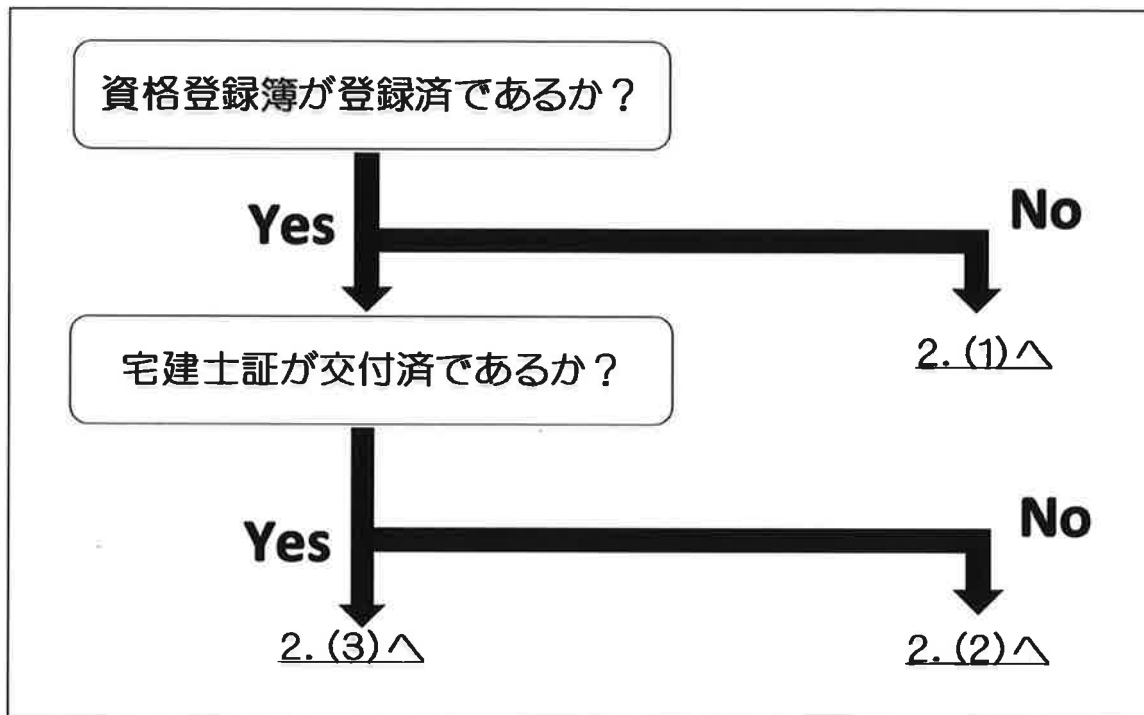
【別紙 1】

1. 宅地建物取引士登録事務等における旧姓使用の取扱いについて

- (1) 宅地建物取引士証の記載事項のうち、宅地建物取引士の氏名における旧姓使用については、旧姓使用を希望する者（以下「希望者」という。）に対しては、宅地建物取引士証に旧姓を併記することが適当と解される。
- (2) 旧姓とは、その者が過去に称していた姓であって、その者に係る戸籍又は除かれた戸籍に記載又は記録がされているものをいう。過去に称していた姓が複数ある希望者が複数の旧姓を使用することを避ける必要から、原則として、旧姓が併記された住民票により旧姓を確認することとする。
- (3) (1) の申請は旧姓併記（『現姓〔旧姓〕 名前』）で申請するものとし、詳細については、「2. 旧姓使用希望者の申請手続等について」によることとする。
- (4) 旧姓が併記された宅地建物取引士証の交付を受けた日以降、希望者は、業務において旧姓を使用してよいこととする。
例えば、宅地建物取引業法第 35 条及び第 37 条により交付する書面の記名押印、従業者証明書、従業者名簿及び宅地建物取引業者票における宅地建物取引士の氏名などに旧姓を使用（『旧姓 名前』）してもよいこととする。
- (5) 業務の混乱及び取引の相手方等の誤認を避けるため、希望者が恣意的に現姓と旧姓を使い分けることは、厳に慎むべきこととする。

2. 旧姓使用希望者の申請手続等について

< 旧姓使用希望者フロー図 >



(1) 資格登録簿が未登録の場合の申請書類

ア 登録申請書 (様式第五号)

- ・申請者氏名欄、申請者に関する事項の氏名欄及びフリガナ欄は、旧姓併記 (『現姓 [旧姓] 名前』) を記載することとする。

イ 宅地建物取引士証交付申請書 (様式第七号の二の二)

- ・申請者氏名欄、氏名欄及びフリガナ欄は、旧姓併記 (『現姓 [旧姓] 名前』) を記載することとする。

(2) 資格登録簿が登録済かつ宅地建物取引士証が未交付の場合の申請書類

ア 宅地建物取引士資格登録簿変更登録申請書 (様式第七号)

- ・申請者氏名欄、申請者に関する事項の変更後氏名欄及び変更後フリガナ欄は、旧姓併記 (『現姓 [旧姓] 名前』) を記載することとする。
- ・変更前氏名欄及び変更前フリガナ欄は現在の氏名を記載することとする。

イ 宅地建物取引士証交付申請書 (様式第七号の二の二)

- ・記載方法は (1) イと同じ。

(3) 資格登録簿が登録済かつ宅地建物取引士証を交付済の場合の申請書類

ア 宅地建物取引士資格登録簿変更登録申請書（様式第七号）

・記載方法は（2）アと同じ。

イ 宅地建物取引士証書換え交付申請書（様式第七号の四）

・申請者氏名欄、変更に係る事項の変更後氏名欄及び変更後フリガナ欄は、旧姓併記（『現姓〔旧姓〕 名前』）を記載することとし、変更前氏名欄及び変更前フリガナ欄は現在の氏名を記載することとする。

(4) その他

・宅地建物取引士証（様式第七号の三）の裏面の備考欄に、旧姓を使用している旨を明記することとする。

・旧姓使用をやめる場合は、宅地建物取引士資格登録簿変更登録申請書（様式第七号）及び宅地建物取引士証書換え交付申請書（様式第七号の四）を申請することとする。

【記入例】

<登録申請書(様式第五号)>

- ・申請者氏名、申請者に関する事項の氏名欄及びフリガナ欄は、それぞれ旧姓併記で記載。
- ・押印は現姓の印。

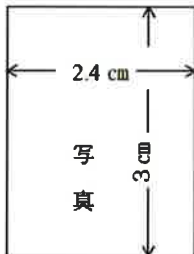
様式第五号 (第十四条の三関係)

(A4)

3110

登録申請書

(第一面)



宅地建物取引業法第19条第1項の規定により、同法第18条第1項の登録を申請します。

令和×年××月××日

東京都 知事 殿

郵便番号 (×××-××××)

申請者 住 所 東京都千代田区霞ヶ関2-1-3

氏 名 国土 [建設] 太郎 印

受付番号

受付年月日

登録番号

項番 ◎申請者に関する事項

11	フリガナ	コクトウ [ケンセツ] タロウ
	氏 名	国土 [建設] 太郎
	生 年 月 日	H × × 年 × × 月 × × 日 性 別 1 1.男 2.女
	郵 便 番 号	1 2 3 4 5 6 7

< 宅地建物取引士証交付申請書(様式第七号の二の二) >

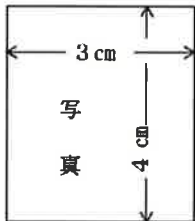
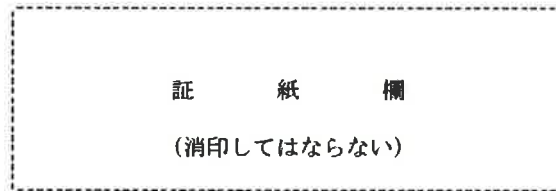
- ・申請者氏名、氏名欄及びフリガナ欄は、旧姓併記で記載。
- ・押印は現姓の印。

様式第七号の二の二 (第十四条の十関係)

(A4)

3|5|0

宅地建物取引士証
交付申請書



下記により、宅地建物取引士証の交付を申請します。

令和×年××月××日

東京都 知事 殿

郵便番号 (XXX-XXXX)
申請者 住 所 東京都千代田区霞ヶ関2-1-3
氏 名 国土【建設】 太郎 印

申請の種類
1. 新規
2. 更新
3. 登録の移転
1

受付番号

受付年月日

申請時の登録番号
1|3|X|X|X|X|X|X|X|

受講年月日

住 所	東京都千代田区霞ヶ関2-1-3 電話番号 (03) XXXX - XXXX
(フリガナ) 氏 名	(コクド【ケンセツ】 タロウ) 国土【建設】 太郎
生 年 月 日	平成 XX 年 XX 月 XX 日

< 宅地建物取引士証(様式第七号の三) >

- ・氏名欄は、旧姓併記で記載。
- ・印裏面の備考欄に、旧姓使用である旨を明記。

様式第七号の三 (第十四条の十一関係)

表

宅地建物取引士証	
<div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 60px; margin: 0 auto; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright; font-size: 20px; margin-right: 5px;">写真</div> </div>	<p>氏 名 国土〔建設〕 太郎 (平成XX年XX月XX日生)</p> <p>住 所 東京都千代田区霞ヶ関2-1-3</p> <p>登 録 番 号 (東京) 第XXXXXXXX号</p> <p>登 録 年 月 日 令和X年XX月XX日 令和X年XX月XX日まで有効</p> <p style="text-align: right;">東京都 知事 ○○ ○○ 印</p> <p>交付年月日 令和X年 XX 月 XX 日</p> <p>発行番号 第XXXXXXXXXX号</p>
<p>← 8.547 cm以上 8.572 cm以下 →</p>	

5.392cm 以上 5.403cm 以下

裏

<p>備 考</p> <p style="color: red; margin-left: 20px;">【記載例】 氏名欄の括弧内は旧姓</p>
<p>注意事項</p> <p>1 取引の関係者から請求があったとき、又は重要事項説明のときは、本証を提示すること。</p>

